



～卒業生からのメッセージ～

7月27日(土)オープンキャンパスに参加して



久しぶりに来たのに変わらない温かな雰囲気
に植短らしさを感じたオープンキャンパス
でした。先生方に教わったことのひとつひとつが
保育の基礎となり、2年間で得た知識が自信と
なって今の私がいまいます。私が保育士として日々
楽しく過ごしているのは植短を学舎として選
んだことで実現しました。植短で障害について
多く学んだことが一番現場で活かされています。気になる子を孤
立させてしまうのではなく、クラス全体をひとつに、子どもたち
一人ひとりの個性を見つけて伸ばしていくことはとても難
しいことです。しかし、そのことの大切さを教えてくださったのが
植短の先生方でした。

手話サークルの活動は、短大生活での一番の思い出と言ってい
いぐらい夢中になりました。勉強や実習で忙しい日々ですが、だ
からこそ夢中になって楽しめることをするべきだと思います。憧
れていた手話コーラスを夢で終わらせず実現できたのは、植短で
出会った素敵な仲間がいたからです。そして、その思いを引き継
ぎ残していった後輩たちがいたからです。

これから夢を実現させるという在学生、また、高校生の皆さん！
夢を夢で終わらせない行動力をもってください。何事もやってみ
ないとわかりません。叶った時の達成感は何にも変えられないぐ
らい格別なものだと思いますよ。皆さんの活躍を期待しています!!

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 9期生 小林 秀美

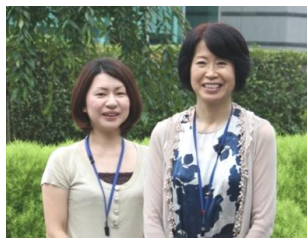
手話サークル
Hand☆Peace
の後輩と一緒に
コーラスを披露



～植草学園事務局紹介「教務課 生涯学習係」～

公開講座、教員免許状更新講習、二種免許法認定講習、介護職
員初任者研修など、主に学外の方を対象にした講習の企画運営を
行っています。一つひとつの出会い
を大切に、植草学園の良さを全国の
方に知っていただくことをめざし
頑張っています。

また、毎年多くの学生が「知的障
害者移動介護従事者研修」・「おもち
ゃインストラクター養成講座」、春
休み中の「介護職員初任者研修」を
受講し資格を取得しています。「進路の選択肢が増えた」「貴重な
経験ができた」との感想も寄せられています。公開講座の受講料
は、在学中は無料ですので、興味のある方は、ぜひ教務課窓口ま
でお越しください。



教務課 生涯学習係 高木 奈緒美 (写真：右)

～一人暮らしにも慣れて頑張っています～



私は保育の勉強だけではなく、障害に
ついて学べる大学を探していました。
新潟県内にも保育系の大学がありまし
たが、学外進学相談会で植草学園の入試・
広報課の方と出会い説明を聞き、植草学
園で学びたいという気持ちが強くなり受
験を決めました。

自分が家族と離れ一人暮らしをするとは思っていません
でした。4ヶ月経ってやっと慣れました。一人で生活するようになっ
て、今までどれだけ周りの人に支えられていたか痛感しました。

大学での初めての試験は高校とは違って専門なので覚える
ことがたくさんあり大変でした。しかし、全てが将来に繋がる勉
強なので、楽しいしやりがいがあります。

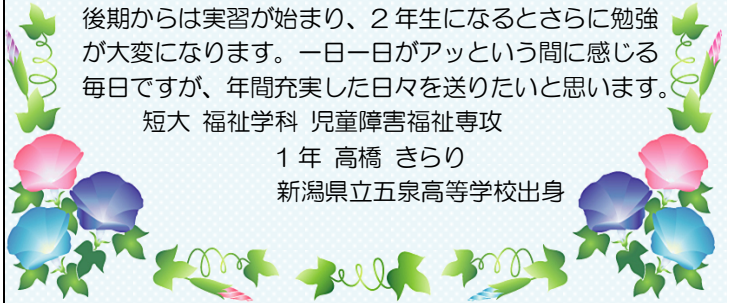
9月には海外研修でオーストラリアへ行きます。

後期からは実習が始まり、2年生になるとさらに勉強
が大変になります。一日一日がアツという間に感じる
毎日ですが、年間充実した日々を送りたいと思います。

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻

1年 高橋 きらり

新潟県立五泉高等学校出身



～オープンキャンパススタッフ紹介～

オープンキャン
パスの開催に欠かせ
ない学生スタッフ。「参
加者に植草学園の良
さをどう伝えればい
いか」自主的に考え、
元気いっぱい！笑顔
で取り組んでいます。



(写真左から)

私は、誘導やキャンパスツアーなどを担当しています。大学の
ことをわかりやすく説明することに努めています

大学 発達教育学部 1年 藤井 英里香

私自身が高校生の時に体験したことを生かし頑張っています。
ぜひオープンキャンパスに来てみてください。待ってます！

大学 発達教育学部 1年 加藤岡 恵美香

私は人と話すことが苦手で、直したいと思いスタッフになりま
した。この経験を生かし、これからも頑張ります。

大学 発達教育学部 1年 島田 冴子

高校生の時、オープンキャンパスに参加した際、優しく接して
くれた先輩のようになりたいと思いスタッフになりました。未熟
ですが、気軽に声をかけてください！

大学 発達教育学部 1年 森 ゆうり